

先着
120名

分断社会を乗り越える

～ all for all を目指して ～

今や、子ども、若者、高齢者、障害者関係なく現在と未来に不安を抱えて暮らしています。その大きな要因は、年々厳しくなる社会保障制度や上がらない所得、不安定な雇用などが挙げられます。今回、新進気鋭の経済学者で、小田原市生活保護行政のあり方検討会の座長も務められた井手英策先生をお招きし、これからの生活保障制度について参加者の皆さんと一緒に考える講演会を開催します。



日

2018年

2月3日(土) 13:00-16:40 受付 12:30

会

新大阪丸ビル別館 4階 4-1号室

大阪府大阪市東淀川区東中島 1-18-22 丸ビル別館
JR 新大阪駅東口より徒歩 2分

第1部

13:10～15:20

「基調講演」

講師プロフィール

井手英策氏(慶應義塾大学 経済学部 教授)

1995年東京大学 経済学部卒。日本銀行金融研究所、
横浜国立大学を経て現職。

著書:「18歳からの格差論ー日本に本当に必要なもの」

東洋経済新報社 2016年

「財政から読みとく日本社会ー君たちの未来のために」

岩波ジュニア新書 2017年

他多数

第2部

15:35～16:35

「グループディスカッション」

参加

構成員(学生会員含む): 無料

非構成員 : 1000円

